

こんにちは。

新メカニズム情報プラットフォーム事務局です。

◇トピックス◇

■□ 事務局からのお知らせ

□ 日・インドネシア合同委員会によりプロジェクト2件の承認

□ 新メカ EXPRESS No.12 February 2015

□ 第2回日・モルディブ合同委員会の開催

□ 日・パラオ合同委員会における電子決済

■□ 政府機関の報道発表

□ 第9回日本・モンゴル環境政策対話の結果について（お知らせ）（環境省）

■□ イベント・セミナー情報

□ カーボン・フォーラム・アジア 2015（IETA・ケルン見本市会社主催、中国・マカオ）
における OECG ブース出展、ワークショップ参加報告

◆事務局からのお知らせ◆

◇日・インドネシア合同委員会によりプロジェクト2件が承認されました◇

平成27年3月29日付で、日本とインドネシアにおいて、二国間クレジット制度（JCM）に関するプロジェクトが2件登録されました。2013年にJCMを開始して以降、第2号及び第3号の登録プロジェクトとなります。

本プロジェクトは、環境省が交付を行う「平成25年度二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業」の案件として採択され、実施されているものです。

登録されたJCMプロジェクトの概要はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/100817.html>

インドネシア共和国における最近の動向はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/indonesia.html#recent>

JCM プロジェクトの一覧はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/project.html>

◇新メカ EXPRESS No. 12 が発行されました◇

コンテンツ：

特集 1. COP20 の主な成果と JCM の広報活動

特集 2. インドネシアにおける二国間クレジット制度（JCM）第一号プロジェクトの登録について

イベントレポート：アジア低炭素発展に向けた企業セミナー、アジアにおける低炭素都市形成セミナー

JCM プロジェクトでの導入機器・設備などの紹介：小規模太陽光発電システム

新メカプラットフォームウェブサイト：更新情報

新メカ EXPRESS No. 12（2015 年 2 月発行）はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/publication/2015.html>

◇第 2 回日・モルディブ合同委員会が開催されました◇

2015 年 3 月 25 日に第 2 回日・モルディブ合同委員会が開催されましたのでお知らせします。

モルディブにおける最近の動向はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/maldives.html#recent>

◇日・パラオ合同委員会における電子決済◇

2 月 19 日付で、日・パラオ合同委員会での指定第三者機関を公開しました。

パラオにおける最近の動向はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/palau.html#recent>

◆政府機関の報道発表◆

◇第9回日本・モンゴル環境政策対話の結果について（お知らせ）（環境省）◇

日本国環境省とモンゴル国環境グリーン開発観光省は、3月17日（火）に東京にて、「第9回 日本・モンゴル環境政策対話」を開催いたしました。今回の政策対話は、昨年11月のモンゴルでの政権交代に伴う省庁編成後に、初めて両省のハイレベルが協議する場であり、モンゴル側の新体制を確認するとともに、エコツーリズムや気候変動、大気汚染等の各分野について、両国の政策や経験を共有し、意見交換を行いました。また、二国間の環境協力を引き続き推進することを確認、合意いたしました。

気候変動問題への対応に関しては、二国間クレジット制度（JCM）に関する取組の状況と体制、測定・報告・検証（MRV）と人材育成、温室効果ガスインベントリの策定と活用、適応に関する日本の国家計画策定状況やモンゴル内で実施しているプロジェクトの紹介等、多岐にわたるトピックについて、情報共有を行うとともに、今後、取り組むべき事項について意見交換を行いました。

詳細はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/100752.html>

◆イベント・セミナー情報◆

◇カーボン・フォーラム・アジア 2015（IETA・ケルン見本市会社主催、中国・マカオ）における OECG ブース出展、ワークショップ参加報告◇

<ブース出展>

2015年3月26日～27日、中国・マカオにおいて Carbon Forum Asia 2015（主催：国際排出量取引協会（International Emissions Trading Association: IETA）、ケルンメッセ）が、マカオ政府が主催するアジアでも最大規模の環境見本市であるマカオ国際環境協力フォーラム・展示会（Macao International Environmental Co-operation Forum & Exhibition: MIECF）との平行開催という形で開催されました。（一社）海外環境協力センター（OECG）は Carbon Forum Asia 2015 会場内に展示ブースを出展し、二国間クレジット制度（JCM）を中心とした日本政府による低炭素化に関する取組について、各種資料を配布するとともに来場者に対する情報提供を行いました。

OECC の展示ブースには多数の来場者（プロジェクト事業者、コンサルタント、検証・認証機関、政府機関、学術・研究機関等関係者）が来訪し、JCM に対する要望、最新の動向、制度設計、JCM に参加するための要件等に関する様々な意見や質問が寄せられ、多くの関係者が JCM に対して高い関心を持っていることが伺われました。

来場者との主な意見交換の概要は以下のとおりです。

- ・ JCM の概要及び最新動向について
- ・ JCM の国際交渉における位置づけ及び発生するクレジットの用途について
- ・ 中国における JCM 実施可能性について
- ・ JCM プロジェクトに参画する第 3 者機関（検証機関）に関する要件について
- ・ JCM の方法論や対象となるプロジェクトの種類について
- ・ JCM の今後の動向、特に取引可能なクレジット制度への移行時期について
- ・ 日本の国内クレジット制度における炭素価格について

<ワークショップ>

1) プレナリー・セッション 2 “From Asia to Paris COP21 - And Beyond”

2015 年パリ合意に向け、アジア太平洋における炭素市場の発展が及ぼすインパクトにフォーカスしたセッションにて、OECC はパネリストとして登壇し国際交渉における市場メカニズムの議論で各国が主張する多様な意見を紹介するとともに、日本が推進する JCM について情報共有しました。

2) サイドイベント “UNFCCC NAMA Market Place”

NAMA とファイナンスのマッチングを促進することを目的として、既の実施を待つ段階に達している NAMA を策定している複数の国の代表者が招かれ、公的部門・民間部門の投資家に対してそれらの NAMA を紹介する発表を行うサイドイベントにおいて、OECC はコメンテーターとして登壇しました。

ブース出展・ワークショップ参加報告はこちらをご覧ください。

⇒ http://www.mmechanisms.org/info/event/details_oecc_CFA2015report.html

◆メールマガジン・その他問い合わせは、事務局までメールにてご連絡ください。

info@mmechanisms.org

◆メール配信停止ご希望の方は、以下のページの「配信停止」より手続きください。

<http://www.mmechanisms.org/newsletter/index.html>

■□発行・編集□■

新メカニズム情報プラットフォーム事務局

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

2014年6月2日より、下記住所に移転しました

〒105-0003 東京都港区西新橋 3-25-33 NP 御成門ビル 3階

URL: <http://www.mmechanisms.org> / e-mail: info@mmechanisms.org

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。